



このたびは、スーパーキャットのレーダー探知機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機は、取締りレーダー波の存在を前もってお知らせする受信機です。

注意
この取扱説明書をよくお読みのうえ、安全運転のよきパートナーとして正しくお使いください。なお、お読みになられたあと、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

初めてご使用になるときは、付属のシガープラグコードを使い、15時間以上充電しながらご使用ください。

ユピテル工業株式会社
〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33 6SS0560-A

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすすと生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

- 警告**：この表示は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
- 注意**：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について

- △ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
- ⊘ この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
- ❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

- 警告**
 - 水をつけたり、水をかけない。また、ぬれた手で操作しない…火災や感電、故障の原因となります。
 - 穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない…感電や故障の原因となります。

警告

- 機器本体および付属品を改造しない…火災や感電、故障の原因となります。
- 運転中は絶対に操作しない…わき見運転は重大事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。
- 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付ける…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。
- 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。
- 警報したときに慌ててブレーキをかけたりしない…走行中に急ブレーキをかけたりすると大変危険です。
- バッテリーに直接接続しない…火災や感電、故障の原因となります。
- サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。
- 医用電気機器の近くでは使用しない…植込み型心臓ペースメーカや、その他の医用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。

シガープラグコード使用時

- 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、電源コードが傷んだら使用しない…感電やショートによる発火の原因となります。
- シガーライターソケットやシガープラグの汚れはよくふく…接触不良を起こして火災の原因となります。
- シガーライターソケットは単独で使う…タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。
- シガープラグは確実に差し込む…接触不良を起こして火災の原因となります。
- ぬれた手でシガープラグの抜き差しをしない…火災や感電、故障の原因となります。
- 12V車以外では使用しない…火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。
- 煙が出ている、変な臭いがするなど、異常な状態のまま使用しない…発火の恐れがあります。すぐにシガープラグを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。
- 助手席エアバックの近くに取り付けたり、配線をしなない…万一のとき動作したエアバックで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、シガープラグコード使用時に配線が妨げとなり、エアバックが正常に動作しないことがあります。

注意

- 取り付けは確実に…落ちたりして、ケガの原因となります。
 - 車から離れるときは、電源を切る…本機はオートパワースイッチ機能を搭載していますが、使用しないときは電源ボタンで電源を切ってください。特にシガープラグコードを接続している場合は、シガーライターソケットに常時電源が供給される車種があります。また、長期間ご使用にならないときはシガープラグを抜いてください。
- シガープラグコード使用時
- シガープラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずシガープラグを持って抜いてください。
 - お手入れの際は、シガープラグを抜く…感電の原因となります。
- 電池について
- 専用電池以外は使用しない…付属の電池は本機専用です。安全のため専用電池以外は使用できません。

日頃から安全運転をお心がけてください

このレーダー探知機は、取締りレーダー波の存在を前もって知らせる受信機です。レーダー方式以外の赤外線や光電管式、ワイヤー式などのスピード測定装置には反応しません。また、電波式の自動ドアや、信号機の近くに設置されている車輪通過計測機などは、取締りレーダー波と同じ電波を使用しているため、反応するのは避けられません。「いつも鳴るから」と安心せずに注意してください。
※探知距離は、走行環境、測定条件などにより変わることがあります。

ご使用にあたって

まず最初に充電します
初めてご使用になるときは、付属のシガープラグコードを使い、15時間以上(例 1日3時間で5日間)充電しながらご使用ください。

使用上のご注意

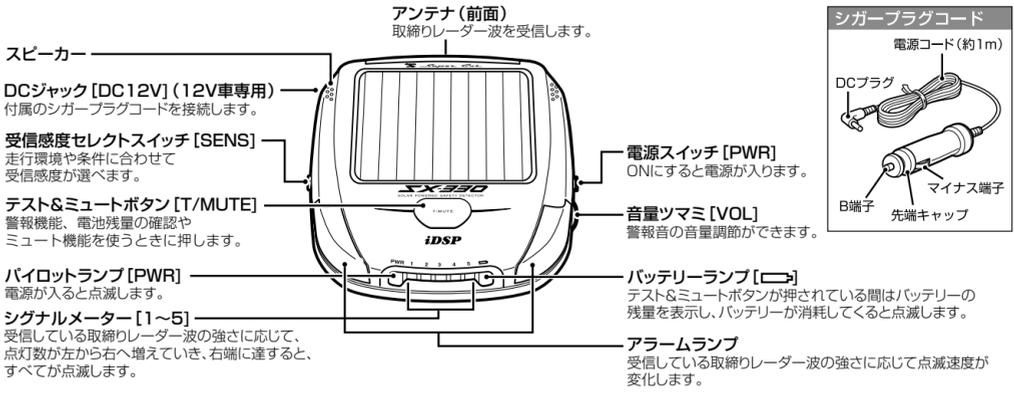
- 一部の車種に採用されている断熱ガラスは、電波の透過率が低いため、探知距離が短くなることがあります。
 - 本機のDCジャックの入力電圧は、12V専用です。24V車(バス、大型トラックなど)での使用はできません。
- 動作温度範囲について
- 本機は、-10℃～+85℃まで正常な動作が保証されています。夏、冬とも安心してご使用ください。(充電可能温度範囲は、-5℃～+85℃です。厳寒地でご使用になる場合は、付属のシガープラグコードでご使用ください)

主な特長

- iDSP***
統合的デジタル信号処理技術(デジタル)により、超高精度識別を実現。
※1…Integrated Digital Signal Processing Technologyの略。
①新Hシステム識別
通常波と区別して、音(電子音)&光(アラームランプ/シグナルメーター)でお知らせ。
②ステルス識別
通常波と区別して、音(電子音)&光(アラームランプ/シグナルメーター)でお知らせ。
③GPS排除
カーナビのモレ電波を識別し、誤警報を排除。さらに温度変化などによる周波数ズレを自動補正。[特許 第3044004号]
- ULTRA/ウルトラ感度**
高速道路などの走行に適したウルトラ感度。
WS…スーパーヘテロダイン…スイーパーオシレーター式超高精度受信方式。[特許 第1720227号]
X・K…ツイントバンド…Xバンド/Kバンドの2バンド対応。
後方受信…後方からのレーダー波も確実にキャッチ。
- アラーム機能**
①電子音アラーム…新Hシステムもステルスも、通常波と区別してニアミスアラームで警報。

- ②Wアラーム方式…音(電子音)&光(アラームランプ/シグナルメーター)のダブルで警報。
③接近テンポアップシステム…取締り機に近づくに従い、電子音がテンポアップ。
④ミュートボタン…受信を確認後はワンタッチで警報音をカット。
- 4自動制御**
①オートタイマー…ランプ点灯から、約30秒で自動的にライトダウン。
②オートクワイアット…アラームの鳴り始めから、約30秒で自動的にボリュームダウン。
③オートパワーOFF…駐車後、電源を切り忘れても、約3分後に自動的に電源OFF。
④ローバッテリーアラーム…バッテリーの充電が必要になると、音&光のダブルでお知らせ。
- 5その他**
 - ロングライフ 50時間[特許 第2075785号]
 - ソーラー充電方式
 - 脱着式ニッケル水素電池
 - バッテリー残量表示
 - 12V車専用
 - 2電源方式：ソーラー&シガー
 - 取付：フロントガラス

各部の名称と働き



付属品

- ご使用前に付属品をお確かめください。
- ニッケル水素電池(1)
- フロントガラス用ベース(1)
- ブラケット(1)
- シガープラグコード(1)
- 吸着盤(2)
- 取扱説明書・保証書(1)

※お買い上げ時に、ブラケットとフロントガラス用ベースがセットされています。

フロントガラスに取り付ける

- 1 付属のニッケル水素電池を接続する**
本体底面のソケットにコードのプラグを差し込みます。

2 ブラケットを本体に取り付ける

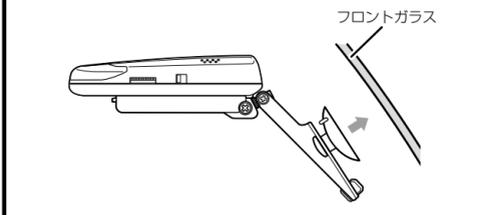
- コードを挟まないように注意して閉めます。

3 フロントガラス用ベースに、吸着盤を取り付ける



●お買い上げ時に、ブラケットとフロントガラス用ベースがセットされています。

- 4 フロントガラス下部に貼り付ける**
吸着盤に水などをつけて、フロントガラスの中央下部の日光の当たる場所に貼り付けます。

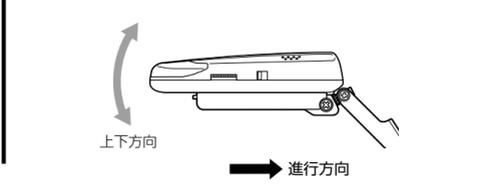


アンテナの前に他の機器のアンテナや金属、ゴムなどの障害物がこないように取り付けます。
※湾曲のきつい部分へは取り付けしないでください。取り付けが安定しないばかりでなく、振動を検出しにくくなり走行中でも電源が切れることがあります。(オートパワーOFF機能)

警告
運転や視界の妨げにならない場所、また自動車の機能(ブレーキ、ハンドルなど)の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

注意
取り付けは確実に行ってください。落ちたりして、ケガの原因となります。

- 5 道路に対して、本体を水平にする**
アンテナが進行方向(前方)を向くように、角度を調整します。



保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(右記載)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番	SX-330
S/No.	

お買い上げ日	年 月 日
保証期間	ご購入日より 1年
お客様ご住所	
販売店	

上記に記載または捺印のない場合は、必ず販売店発行の領収書等、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

<無料修理規定>

- 表面記載の保証期間内に、取り付け・接続説明書、取扱説明書、本体貼付ラベル等に従った正常な取り付け・接続、使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。尚、本製品を取り付けたことによる車の故障や事故等の付随的損害については、一切の責任を負いません。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご購入時のお客名等でご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合は、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - (チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換
 - (リ) お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ (症状をなるべく詳しくご記入ください。[故障内容][取り付け車種・年式])

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

無効

電源について

※通常は、シガープラグコードを接続せずに使用できます。

ソーラーバッテリーの充電と使用方法

本機はシガーライターソケットからの充電・使用に加え、ソーラープレートによる太陽光からの充電ができます。初めてご使用になるときは、付属のシガープラグコードを使い、充電しながらご使用ください。(走行中、駐車中にも太陽光から充電されますが、気象条件、使用環境に左右されないより確実な初期充電を行うことができます)

シガープラグコードで充電する場合、バッテリーアラームが鳴った状態からは、約15時間(例 1日3時間で5日間)でフル充電できます。電源スイッチのON/OFFに関係なく充電できます。

1度充電したあとは、バッテリーランプが点滅を始めるまで、シガープラグを抜いて、そのままお使いください。

※初期充電を充分に行えば、使用中のバッテリーの消費分は、走行中や駐車中に太陽光からの充電で補充されます。

フル充電したあとは、まったく充電されない状態でも約50時間*(無警報時)の連続使用ができます。

※連続使用時間は、各種機能の設定状態により異なります。

内部のバッテリーには寿命があります。充電が充分でなくなったら、新しいものと交換してください。(使用状況にもよりますが、約3~5年を目安にしてください)

交換については、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

冬期は、日照時間やソーラーバッテリーの性能上、充電しにくくなる場合があります。バッテリーアラーム機能がひんぱんに働くときは、シガープラグコードを接続した状態での使用をお勧めします。

電池交換の方法

内部のバッテリーには寿命があります。充電が十分でなくなったら、新しいものと交換してください。(使用状況にもよりますが、約3年~5年を目安にしてください)

●本機は専用のニッケル水素電池を使用しています。安全のため専用電池以外は使用しないでください。新しいバッテリーについては、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

オートパワーOFF機能について

アイドリングなどの振動の少ない状態(停車中)や、エンジンを切ったときなど振動のない状態(駐車中)が約3分以上続くと、自動的に電源が切れます。(その後、振動を検出すると電源が入ります)

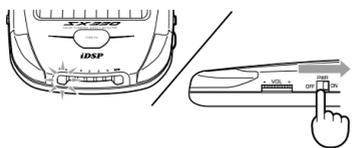
※振動や騒音の激しい場所では、わずかな揺れを検出して電源が切れないことがあります。使用しないときは電源スイッチで電源を切ってください。

※走行中でも、停車や低速運転などで、振動を検出できない状態が約3分間続いた場合にはオートパワーOFF機能が働きます。

音量 / 受信感度を設定する

1 電源を入れる

電源スイッチをONにします。



確認音(㊦)ピロピロッ…)が数秒間鳴り、パイロットランプが点滅します。 ※節電のため、パイロットランプは点滅で動作します。

受信感度について

受信感度が高いほど、遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じほかの電波も受信しやすくなります。走行環境や条件に合わせて、受信感度をお選びください。また、受信感度が高いほど、新Hシステムなどの受信には有効となります。

バッテリー表示機能について

●ローバッテリー表示について

初期充電不足や太陽光が当たらない条件下での使用が続くとバッテリーが消耗してくると、バッテリーランプが点滅し、ローバッテリーアラーム(㊦)ピロピロッ…)が鳴り出します。このようなときは充電が必要です。付属のシガープラグコードを使い、充電しながらご使用ください。

バッテリーの状態	バッテリーランプ
バッテリーが消耗し、充電が必要な状態	赤色点滅
バッテリーが消耗し、すぐに充電が必要な状態 (探知機能は動作しなくなります)	赤色点滅
ローバッテリーアラームが鳴ります (約1分間)	

■バッテリーの残量表示について

テスト&ミュートボタンを押している間、バッテリーの残量の状態を表示します。

バッテリーの状態	バッテリーランプ
残量が充分な状態	緑色点灯
少し消耗した状態	オレンジ色点灯
充電が必要な状態	赤色点灯

●シガープラグコードをDCジャックに差し込んだ状態では、バッテリーの残量表示はしません。

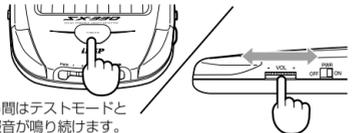
●電源を入れても、数分間はバッテリー残量を正しく表示できないことがあります。

●温度が極端に高いところまたは低いところでは、バッテリー残量を正しく表示できないことがあります。

※設定は必ず停車中にパーキングブレーキを確実にかけて行ってください。

2 音量を調節する

テスト&ミュートボタンを押しながら、音量ツマミを回します。



押している間はテストモードとなり、警報音が鳴り続けます。

※テスト&ミュートボタンを押す前から警報機能が働く場合は、近くで発信されている取締りレーダー波と同じ電波を受信しているためです。この状態でボタンを押すと、ミュート機能が働き、警報音が止まります。

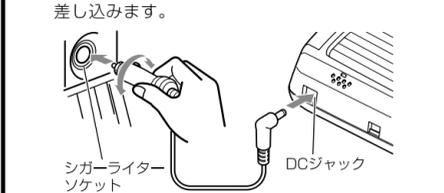
■受信感度の切り換え

	受信感度	走行環境や条件
高い	ウルトラ感度モード	郊外や高速道路
↑		
低い	カットダウンモード	市街地

シガーライターソケットからの充電と使用方法

付属のシガープラグコードを、DCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む

シガープラグは、2、3回左右にひねりながら差し込みます。



警告

●助手席エアバックの妨げとなる場所に記録しないでください。電源コードが妨げとなり、エアバックが正常に動作しなかったり、動作したエアバックで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。

●本機はDC12V(マイナスアース)車専用です。

●シガープラグコードで充電する場合、バッテリーアラームが鳴った状態からは、約15時間でフル充電できます。

●シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。

●シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグを抜いてお買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。

●シガープラグ内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意し、順序を合わせて入れてください。

●一部の車種においては、シガープラグの形状が合わないことがあります。その場合は、別売のOP-4を使用してください。

●本機をバッテリーなどと直接接続すると破損の原因となります。絶対におやめください。

●警報が続くと、警報音が小さくなり、ランプ類も暗くなります。(オートクワイアット/ディマー機能)

IDSPについて

本機はIDSP / 統合的デジタル信号処理技術 (integrated Digital Signal Processing Technology)により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」や、新Hシステムの「種類の異なる電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常の警報音とは違うニアミスアラーム(㊦)ピロピロッ…)でお知らせします。【ステルス識別 / 新Hシステム識別】 またカーナビからのGPSのモレ電波などの妨害電波は、的確に識別し、誤警報を排除しています。さらに、温度変化などによる周波数ズレを自動補正しています。【GPS排除:特許 第3044004号】

※IDSPを解除することはできません。 ※IDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応というわけではありません。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

新Hシステムについて

電波を用いる自動速度取締り機(オービス)の一種ですが、他のオービスとは種類の異なる電波(周波数は同一)を使用しているため、従来機では探知(受信)しにくくなります。ただし、このシステムでは証拠の記録をする前に、電光掲示板で「速度オーバー」や「速度超過」などの警告がありますので、これらの警告を見かけたら注意してください。



警報機能について

Wアラーム方式

音(電子音)と光(アラームランプ/シグナルメーター)のダブルで警報します。 各警報は、取締りレーダー波発信源への接近に応じて変化します。

取締りレーダー波発信源との距離	電子音アラーム	断続音から連続的に変化します。
遠い		
近い		

アラームランプ 点滅速度が変化します。

シグナルメーター 左から右へ点滅数が増し、右端へ達したあとに、すべてが点滅します。

●警報が続くと、警報音が小さくなり、ランプ類も暗くなります。(オートクワイアット/ディマー機能)

便利な機能について

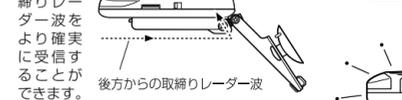
オートクワイアット/ディマー機能

警報音が約30秒以上続くと、自動的に音量が小さくなり、アラームランプやシグナルメーターなどのランプ類も暗くなります。

新方式ブラケット

●後方からの取締りに対応

リフレクションプレートにより、後方からの取締りレーダー波をより確実に受信することができます。



ステルス型取締り機について

ステルス型取締り機は他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするために、待機中は電波を発生せず、必要ときに短時間強い電波を発生して、速度の測定ができる狙い撃ちの取締り機です。従来機では、先頭を走行せずに2番手以降で走行していても、一瞬しが警報されません。

取締り機(電波の種類)	シグナルメーター	警報音
通常の取締り機 (常時発射されている連続波)	左から右に点灯数が増えます。	警報音が鳴ります。電子音は断続音から連続音に変化します。
ステルス型取締り機 (必要ときのみ、短時間発射される狙い撃ち的な連続波)	いきなり4つ以上点灯します。	ニアミスアラーム(ピロピロッ…)が鳴ります。
新Hシステム<新型オービス> (常時発射されている、種類の異なる電波)	段階的に点灯数が増え、3つ以上で新Hシステムを識別します。	警報音が鳴りはじめ、新Hシステムを識別するとニアミスアラームが鳴ります。

GPS排除について

カーナビゲーションの中には、取締りレーダー波と同一周波数帯の電波を漏洩しているものがあります。従来機では、これが原因で警報が鳴りっぱなしになることがありましたが、この電波を安易に排除すると、肝心の取締りレーダー波に反応しないという、相反する問題がありました。

本機では、取締りレーダー波にはしっかり反応するよう、取締りレーダー波や自動ドアの電波とのわずかな違いを的確に識別することにより、GPSの漏洩電波のみを自動排除し、誤警報を防止しています。(自動識別&排除設定機能)

●前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。

●対象の車が近くに来るまで、電波を発生しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。

●警報が続くと、バッテリーの消耗を抑えるために、警報音が小さくなり、ランプ類も暗くなります。(オートクワイアット/ディマー機能)

●自動ドアなどの常に電波の出ている場所で電源スイッチをONにした場合、GPSを排除できないことがあります。このようなときは、電波の出ている場所へ移動して、もう1度本機の電源スイッチを入れ直してください。

●取締りレーダー波が放射されていたか、計測する瞬間だけ電波を放射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が放射されていないことがあります。(とくにオービスIIIではよくあります)

●取締りが「レーダー方式」で行われていたか。

●ローバッテリーアラームはありません。バッテリーランプが点滅しているときは、シガープラグコードを使って充電してください。

●取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。

●取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器)

●電波式の自動ドア、防犯センサー

●信号機の近くに設置されている車輛通過計測機

●NTTのマイクロウェーブ通信回路の一部

●気象用レーダー、航空レーダーの一部

●他のレーダー探知機の一部

●まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。

●警報が続くと、バッテリーの消耗を抑えるために、警報音が小さくなり、ランプ類も暗くなります。(オートクワイアット/ディマー機能)

●自動ドアなどの常に電波の出ている場所で電源スイッチをONにした場合、GPSを排除できないことがあります。このようなときは、電波の出ている場所へ移動して、もう1度本機の電源スイッチを入れ直してください。

●取締りレーダー波が放射されていたか、計測する瞬間だけ電波を放射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が放射されていないことがあります。(とくにオービスIIIではよくあります)

●取締りが「レーダー方式」で行われていたか。

●ローバッテリーアラームはありません。バッテリーランプが点滅しているときは、シガープラグコードを使って充電してください。

●取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。

●取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器)

●電波式の自動ドア、防犯センサー

●信号機の近くに設置されている車輛通過計測機

●NTTのマイクロウェーブ通信回路の一部

●気象用レーダー、航空レーダーの一部

●他のレーダー探知機の一部

●まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。

●警報が続くと、バッテリーの消耗を抑えるために、警報音が小さくなり、ランプ類も暗くなります。(オートクワイアット/ディマー機能)

●自動ドアなどの常に電波の出ている場所で電源スイッチをONにした場合、GPSを排除できないことがあります。このようなときは、電波の出ている場所へ移動して、もう1度本機の電源スイッチを入れ直してください。

●取締りレーダー波が放射されていたか、計測する瞬間だけ電波を放射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が放射されていないことがあります。(とくにオービスIIIではよくあります)

●取締りが「レーダー方式」で行われていたか。

●ローバッテリーアラームはありません。バッテリーランプが点滅しているときは、シガープラグコードを使って充電してください。

●取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。

●取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器)

●電波式の自動ドア、防犯センサー

●信号機の近くに設置されている車輛通過計測機

●NTTのマイクロウェーブ通信回路の一部

●気象用レーダー、航空レーダーの一部

●他のレーダー探知機の一部

●まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。

●警報が続くと、バッテリーの消耗を抑えるために、警報音が小さくなり、ランプ類も暗くなります。(オートクワイアット/ディマー機能)

●自動ドアなどの常に電波の出ている場所で電源スイッチをONにした場合、GPSを排除できないことがあります。このようなときは、電波の出ている場所へ移動して、もう1度本機の電源スイッチを入れ直してください。

●取締りレーダー波が放射されていたか、計測する瞬間だけ電波を放射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が放射されていないことがあります。(とくにオービスIIIではよくあります)

●取締りが「レーダー方式」で行われていたか。

●ローバッテリーアラームはありません。バッテリーランプが点滅しているときは、シガープラグコードを使って充電してください。

●取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。

●取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器)

●電波式の自動ドア、防犯センサー

●信号機の近くに設置されている車輛通過計測機

●NTTのマイクロウェーブ通信回路の一部

●気象用レーダー、航空レーダーの一部

●他のレーダー探知機の一部

●まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。

●警報が続くと、バッテリーの消耗を抑えるために、警報音が小さくなり、ランプ類も暗くなります。(オートクワイアット/ディマー機能)

●自動ドアなどの常に電波の出ている場所で電源スイッチをONにした場合、GPSを排除できないことがあります。このようなときは、電波の出ている場所へ移動して、もう1度本機の電源スイッチを入れ直してください。

●取締りレーダー波が放射されていたか、計測する瞬間だけ電波を放射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が放射されていないことがあります。(とくにオービスIIIではよくあります)

●取締りが「レーダー方式」で行われていたか。

●ローバッテリーアラームはありません。バッテリーランプが点滅しているときは、シガープラグコードを使って充電してください。

●取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。

●取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器)

●電波式の自動ドア、防犯センサー

●信号機の近くに設置されている車輛通過計測機

●NTTのマイクロウェーブ通信回路の一部

●気象用レーダー、航空レーダーの一部

●他のレーダー探知機の一部

●まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。

●警報が続くと、バッテリーの消耗を抑えるために、警報音が小さくなり、ランプ類も暗くなります。(オートクワイアット/ディマー機能)

●自動ドアなどの常に電波の出ている場所で電源スイッチをONにした場合、GPSを排除できないことがあります。このようなときは、電波の出ている場所へ移動して、もう1度本機の電源スイッチを入れ直してください。

●取締りレーダー波が放射されていたか、計測する瞬間だけ電波を放射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が放射されていないことがあります。(とくにオービスIIIではよくあります)

●取締りが「レーダー方式」で行われていたか。

●ローバッテリーアラームはありません。バッテリーランプが点滅しているときは、シガープラグコードを使って充電してください。

●取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。

●取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器)

●電波式の自動ドア、防犯センサー

●信号機の近くに設置されている車輛通過計測機

●NTTのマイクロウェーブ通信回路の一部

●気象用レーダー、航空レーダーの一部

●他のレーダー探知機の一部

●まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。

●警報が続くと、バッテリーの消耗を抑えるために、警報音が小さくなり、ランプ類も暗くなります。(オートクワイアット/ディマー機能)

●自動ドアなどの常に電波の出ている場所で電源スイッチをONにした場合、GPSを排除できないことがあります。このようなときは、電波の出ている場所へ移動して、もう1度本機の電源スイッチを入れ直してください。

●取締りレーダー波が放射されていたか、計測する瞬間だけ電波を放射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が放射されていないことがあります。(とくにオービスIIIではよくあります)

●取締りが「レーダー方式」で行われていたか。

●ローバッテリーアラームはありません。バッテリーランプが点滅しているときは、シガープラグコードを使って充電してください。

●取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。

●取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器)

●電波式の自動ドア、防犯センサー

●信号機の近くに設置されている車輛通過計測機

●NTTのマイクロウェーブ通信回路の一部

●気象用レーダー、航空レーダーの一部

●他のレーダー探知機の一部

●まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。

●警報が続くと、バッテリーの消耗を抑えるために、警報音が小さくなり、ランプ類も暗くなります。(オートクワイアット/ディマー機能)

●自動ドアなどの常に電波の出ている場所で電源スイッチをONにした場合、GPSを排除できないことがあります。このようなときは、電波の出ている場所へ移動して、もう1度本機の電源スイッチを入れ直してください。

●取締りレーダー波が放射されていたか、計測する瞬間だけ電波を放射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が放射されていないことがあります。(とくにオービスIIIではよくあります)

●取締りが「レーダー方式」で行われていたか。

●ローバッテリーアラームはありません。バッテリーランプが点滅しているときは、シガープラグコードを使って充電してください。

●取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。

●取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器)

●電波式の自動ドア、防犯センサー

●信号機の近くに設置されている車輛通過計測機

●NTTのマイクロウェーブ通信回路の一部

●気象用レーダー、航空レーダーの一部

●他のレーダー探知機の一部

●まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。

●警報が続くと、バッテリーの消耗を抑えるために、警報音が小さくなり、ランプ類も暗くなります。(オートクワイアット/ディマー機能)

●自動ドアなどの常に電波の出ている場所で電源スイッチをONにした場合、GPSを排除できないことがあります。このようなときは、電波の出ている場所へ移動して、もう1度本機の電源スイッチを入れ直してください。

●取締りレーダー波が放射されていたか、計測する瞬間だけ電波を放射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が放射されていないことがあります。(とくにオービスIIIではよくあります)

●取締りが「レーダー方式」で行われていたか。

●ローバッテリーアラームはありません。バッテリーランプが点滅しているときは、シガープラグコードを使って充電してください。

●取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。

●取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器)

●電波式の自動ドア、防犯センサー

●信号機の近くに設置されている車輛通過計測機

●NTTのマイクロウェーブ通信回路の一部

●気象用レーダー、航空レーダーの一部